

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和6年7月25日(木) 午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委員 鳴海 良廣 委員 牛田 裕子
	委員 金永 俊一 委員 上西 幸子
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 広瀬豊、 社会教育係長 森晃一、国スポ推進係長 黒木陽、 学校教育・給食センター係長 稲田宏美
<p>・教育委員会定例会の開催</p> <p>1 開会のことば</p> <p>谷岡課長</p> <p>・ただ今から令和6年7月木城町教育委員会定例会を開会します。</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>恵利教育長(谷岡課長代読)</p> <p>・毎日大変暑い日が続いている中、定例の教育委員会に足を運びいただき、ありがとうございます。</p> <p>私、コロナ感染のため欠席させていただきます。不注意のため、このように発症してしまい反省しております。</p> <p>先日の木城町の教育を語る会では、有意義な時間を作ることができたのではないかと考えています。ご参加ありがとうございました。</p> <p>さて、猛暑の中、先週の7月19日金曜日で、木城学園も1学期を終え、子供たちも楽しみにしていた、夏休みが始まりました。猛暑の中での、特にスポーツ少年団や部活動の中での熱中症等の事故も心配されているところでもあります。早速、今週月曜日には、熱中症の事故防止についての通知文も出させていただいたところです。</p> <p>私もそうではありますが、新型コロナウイルスの感染者が増加しているところです。この子供たちをはじめ、町民の間にも広がりませんことを祈念いたします。</p> <p>夏休み中、特別な子供教室、絵画教室、プログラミング教室、書道教室、初めての英語教室、木工教室などの子供教室というのを今、展開をしております。それから7月30日から8月2日にかけては、以前にもお知らせをしておりました木城塾、高校生が木城学園の子供たち5年生から中学3年生を対象に勉強を見てもらうといった計画もしているところですが、どうか子供たちにとって、安全で有意義で楽しい夏休みでありますことを願っています。教育長から、挨拶文を預かっておりましたので代読をさせていただきます。</p> <p>3 議長選出</p> <p>[恵利教育長欠席のため鳴海職務代理者に議長をお願いしました。]</p> <p>4 7月期定例会会議録署名委員の指名(恵利教育長・金永委員)</p>	

5 議題及び議事

(1) 6月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・上西委員）

[事前に送付していた6月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告（谷岡課長報告）

・[7月行事報告と合わせて報告。]

②行事報告及び行事予定

7月行事報告)

恵利教育長

- ・7月1日（月）第74回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式
- ・7月2日（火）被爆79周年・原水禁九州横断平和大行進
高鍋町教育長就任あいさつのため来庁
- ・7月3日（水）学校支援訪問
- ・7月4日（木）管理職 目標設定ミーティング
子どもミュージカル開催に伴う挨拶来庁
- ・7月5日（金）「2027みやスポ神話会～宮崎から世界へ～」
- ・7月8日（月）高鍋税務署長退任あいさつ
- ・7月9日（火）えほんの郷視察
- ・7月10日（水）第2回教科用図書採択地区協議会
木城町の教育を語る懇談会
- ・7月11日（木）木城町地域学校協働本部推進協議会活動
- ・7月12日（金）みどりの会
- ・7月16日（火）第5回木城町議会「臨時会」
令和6年度宮崎県市町村教育長連絡協議会「第2回支部長会」
宮崎県校長会役員との協議
宮崎県校長会役員との懇談会
- ・7月17日（水）西都児湯地域婦人連絡協議会「移動研修会」
木城町義務教育学校建設等工事安全連絡協議会
- ・7月18日（木）MRT開局70周年記念事業「ウルトラマンゼロ」キャラバン
- ・7月19日（金）令和6年度宮崎県市町村教育委員会連合会総会
政策推進室合同意見交換会
- ・7月22日（月）高鍋税務署長 着任あいさつ
研究助成事業 第1回 研究員会
- ・7月23日（火）定例課長会議、事務改善委員会
国スポ準備委員会第2回総会・実行委員会第1回総会
高鍋町教育長歓迎会
- ・7月24日（水）駐福岡台湾総領事「表敬挨拶」
- ・7月25日（木）定例教育委員会
木城町地域再生推進プロジェクトチーム会議
第1回木城町教育委員会評価等委員会
- ・7月26日（金）令和6年度第3回「知事との本音トーク」「町内視察」
- ・7月29日（月）毛呂山町との子ども交流事業・町長表敬訪問
- ・7月31日（水）海外派遣事業（～8月3日）

以上が7月行事でございます。

鳴海職務代理者

- ・続きまして、8月行事を課長からお願いします。

8月行事予定)

谷岡課長

- ・8月4日(日) 第7回宮崎県人間教育実践報告会
- ・8月5日(月) 木城町新任教職員研修
木城町文化協会意見交換
- ・8月6日(火) 北方領土返還要求運動県内キャラバン隊訪問
- ・8月7日(水) 令和6年度宮崎県市町村教育長連絡協議会研修会
- ・8月9日(金) 県国スポ・障スポ局 山下局長あいさつ来庁
- ・8月10日(土) 木城盆おどり大会
- ・8月11日(日) ミュージカル「モアナと伝説の海」
- ・8月15日(木) 木城町戦没者供養祭式典
- ・8月19日(月) 海外派遣事業第4回実行委員会
- ・8月20日(火) 木城町総合計画・総合戦略策定ワークショップ
- ・8月22日(木) 第2回木城町教育委員会評価等委員会
- ・8月23日(金) 木城町商工会との意見交換会
- ・8月27日(火) 木城学園2学期始業式
児湯地方教育委員会連絡協議会夏季研修会
- ・8月29日(木) 定例教育委員会
総合教育会議

8月行事予定については以上です。

鳴海職務代理者

- ・只今、行事報告と行事予定の説明がありましたが、何か質問等ございましたらどうぞ。

金永委員

- ・7月の行事の9日ですね、えほんの郷視察。これはどんな内容なのですか。

本田専門監

- ・私も今年度新たに着任しました。また、国スポ推進室が設置され、係長ほかも着任しましたので、えほんの郷の取り組みだとか活動についての質問だとかさせていただきました。

金永委員

- ・理解を図るための視察だったんですね。

金永委員

- ・もう1つ、8月の行事で、4日に予定されている人間教育実践報告会があるみたいなんですけども。初めてだからどんなものかなと思って、中身を聞きたかったんですが。

谷岡課長

- ・高鍋町の創価学会の会館であるそうなんですけれども、町長と教育長が招待を受けて、お話を聞きに行かれるということでお聞きしております。

鳴海職務代理者

- ・他にございませんか。8月の行事予定で23日の商工会との意見交換会ですが、町との意見交換会ですかそれとも教育委員会との意見交換会ですか。

谷岡課長

- ・町長・副町長も含めて、教育長が参加するということです。

鳴海職務代理者

- ・他にございませんか。その他ということで、何かご意見等があればお伺いしたいと思いますが。

谷岡課長

- ・先ほど行事予定の中でも申し上げたんですけれども、県知事が今度、「知事との本音トーク（しゅんじと旬な時間）」ということで、町内のいろんな代表の方と役場で、セッションをされて、その後に、みどりの杜木城学園へ視察に行きたいということを知事がおっしゃって、木城学園の方は、8年生と9年生が20名ぐらいお出迎えして知事と話す機会が10分ぐらい、施設見学が10分ぐらい、合計20分の滞在となります。校舎の中を視察されるということで、7月26日（金）に予定されております。
- ・これも先ほどお話ししましたが、埼玉県毛呂山町と木城町の友情都市交流ということで、毛呂山町の小学校代表児童が8名、それから引率の方が2名で計10名ということで、小学校の校長先生、それから指導主事の方含めて10名ということで来られます。木城町には29日と30日の2日間で来られます。毛呂山町と木城町は友情都市ですから、木城の新しき村を訪問見学されたりとか、城山公園で高城合戦に関する学習を行いますので、現地でガイドを行います。城山公園での活動後は、木城学園の後期課程の方（ジュニアリーダー）の企画による交流活動を行う予定としております。木城学園に来ていただいて、出会いの集いであったり、校内見学、両町の紹介、記念品を生徒たちが作って渡したりするようなイベントを考えておりまして、その夜は、いしかわうち旧石河内小学校跡に宿泊をされるということになっております。30日については、石河内地区でウォークラリーを計画しています。石河内を探索してもらったり、学んでもらったり、それも木城の子供たちと一緒にウォークラリーをするというようなイベントで考えております。今回は毛呂山町の方から来ていただくという形ですが、今後ですね、交流ですから、こちらから出向いて行くということも、来年以降、実現するかもしれないということでもあります。子供の交流というのは今までなかったんですね。行政であったり、議会であったりが、ふるさとまつりに行き来するとかいうようなことはあったんですけれども、子供の交流というのは、今までは作品の交流であり、習字を送ってもらって町民文化祭で展示したりとか、こちらから送ったりとかしていましたが、人が移動して、交流するのは初めてなものですから、手探りの部分もあるんですけれども、しっかりおもてなしをしたいなというふうに考えております。

本田専門監

・それからもう1点、海外派遣事業について、今月31日から8月2日の期間ですけども、20名の子供たちが、台湾の方に出発します。中身としては、観光もしますけれども、メインは8月2日にですね、台北市立建成国民中という中学校に行くんですけども、その子供たちとの交流をします。ここではですね、今回は、姉妹校の締結ということも計画してまして、その後、現地の子どもたちと交流する内容となっております。中身としましては、みどりの杜木城学園の紹介だったり、木城町の紹介を木城の子どもたちが行います。向こうの子どもたちが現地の学校を紹介してくれます。その後はですね、3つぐらいの体験活動を用意してくれておりまして、いっしょに体験しながら交流するといった活動を予定しています。すごく楽しみにして、これまで全4回事前研修会を行って、いろんな準備をして頑張っているところです。

鳴海職務代理者

・質問、ご意見等ございますか。

金永委員

・毛呂山との交流というのは町の職員だけが行っていたのですか。

谷岡課長

・町の執行部や議会、町の職員が訪問していました。ほかには、毛呂山の産業まつりに訪問し、木城町の肉用部会の方が、宮崎牛を持って振る舞いに行かれたりとかそういうことはしていたんですけど。

金永委員

・今年毛呂山から子どもが来ますが、これは初めてですか。今後うちの方からの子どもたちたちが行くこともあるかもしれないということですね。

谷岡課長

・来年は木城から行くというふうに発展していくことも考えられますね。

鳴海職務代理者

・知事との本音トークで、学園の子供たちは、何年生ですか。

廣瀬課長補佐

・8年生と9年生10名ずつ20名です。夏休み期間中ですので、希望者ということで選ばれています。

鳴海職務代理者

・それではご意見もないようですので事務局の報告事項については、これで終わりたいと思います。次に、協議事項ですが、今回は先日、先ほどもお話がありましたように、今月、7月10日にですね、教科用図書の採択協議会が開催されましたが、その結果と、それから図書の採択についてですね、協議したいと思います。事務局の方から説明をお願いします。

本田専門監

・令和7年度から使用する中学校教科用図書の採択についてです。今月7月10日に児湯地区採択協議会が開かれました。資料の1枚目がそこでの選定結果になります。では、今回の採択について、概要を説明いたします。資料の2枚目をご覧ください。昨年度の小学校用の教科用図書の採択に続き、今年度は中学校の教科用図書の採択の年になります。表の中程の三角の印がついているところが採択の年です。また、児湯採択地区協議会の位置付けについてですが、この裏面をご覧ください。表の右側中程に、採択地区内市町村教育委員会の下に、地区教科用図書採択地区協議会とありますが、これが児湯採択地区協議会になります。児湯採択地区協議会では、専門委員が、教科書について研究したものを報告し、報告書をもとにして決定するという流れで、教科書が選定されました。資料の最後のページにつけていますが、こちらが採択協議会の委員の皆様になります。こちらが教科書の見本の一覧になります。国語から道徳科までの全16種目の教科書になります。また、横軸ですが、上の方には各発行者が書かれております。本日は教科書を準備していますので、確認していただいてもよろしいでしょうか。

鳴海職務代理者

・教科書は後ろの方にありますのでご確認ください。図書を全部先生方が確認されて選定されるんです。それと、もったいないくらい紙質が凄くいいんです。

本田専門監

・木城町教育委員会でもご承認いただけますでしょうか。

鳴海職務代理者

・それでは、教科書はこれで採択するということによろしいでしょうか。

全委員

・はい。

鳴海職務代理者

・それでは、採択されましたので報告いたします。

本田専門監

・この公表は、8月の末に公表となっておりますので、本日説明した資料も回収させていただきます。

鳴海職務代理者

・協議事項については、以上で終わりますが事務局の方から何かございませんか。

黒木係長

・国スポ推進室から連絡があります。先ほど行事予定の中で、7月23日、第81回国民スポーツ大会の木城町の準備委員会第2回総会を行い、7月17日付で、宮崎県国スポ・障スポ開催が決定しておりますので、木城町もその決定を受けまして、実行委員会への移行を行いました。それと同時に、木城町国民スポーツ大会の実行委員会総会

を開催しております。今後、PR活動等を積極的に行ってまいりますので、皆さんのご協力もいただきながらやっていきたいと思っております。お手元の机の上には、PR第1弾としまして、うちわを置かせていただいております。来月には盆踊り大会もありますので、木城町民の方にも広く広報していきたいと思っております。

鳴海職務代理者

・小さな町で国スポを受け入れるというのはもう大変な作業だと思いますけど、頑張っていたきたいと思っております。

谷岡課長

・お手元にコミュニティスクールだよりというものを配らせていただいております。こちらにつきましては学園で発行しておりますが、中身については、学校運営にあたって、地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めるために、このような運営協議会が組織されておまして、年4回ほど、定期的にこういう協議会が開催をされております。中身につきましては知徳体の3つの部会に分かれて、学校の課題解決に向けて話し合い等をしております。後程またご覧ください。

金永委員

・これは、学校が発行されているのですか。コミュニティスクールは、学校と地域で学校運営するという非常に重要な組織ですからどうなってるのかなというのがあったんですけども。出発した時点では、皆さん不慣れだから、なかなか軌道に乗るかなと思ってたんですけども、これ見るとね、結構、隅々までこう話し合いがされてるようで、いいなと思ったところでした。

谷岡課長

・コミュニティスクールだよりというのは、初めて発行されたようで、何をやってるのかをPRするために学校が作られたようであります。組織としては、令和3年に出来ておまして、今申し上げたような目的のために活動してますので、今回、お配りをさせていただいたところです。

金永委員

・これを見るとよく中身が、やってる内容がよくわかって、うまくいってるのかなですね。情報が掴めばいいなと思ったところでした。裏面の方も、徒歩とか自転車をできるだけ使って自力で来なさいという評価がされてましたが、それにちなんで書かれてるんだろうと思うんですけども、できるだけその自力登校を応援しますとかいうのが書いてあるからですね。こうやって皆さんの目に留まって、ちょっと頑張らないかなとかなくなってくればいいなと思ったところでした。道徳の本を見ていたら、震災のことが出ていますが、とにかく負けたらいかなというのが書かれてるから、何が起こるかわからんからやっぱり、ある程度自分で乗り越える精神も持っておかないといかんと思いつつ、子供の心にですね、頑張らないかん乗り越えないかん、我慢するところは我慢せないかんとかですね、そういうところが芽生えてくるといいかなと思ったと

ころですから。このコミュニティスクールとは、学校と地域が運営していくから、地域の人が意見することができるというやつですから、本当は非常に貴重な組織なんですよね。コミュニティスクールだよりを出されていくと、地域の人への啓発になると思っております。ありがたいです。

鳴海職務代理者

- ・それでは以上で協議事項に関する事項は終わりたいと思います。次に、次回の定例会の日程について提案がありますのでお願いいたします。

谷岡課長

- ・次回の8月の定例教育委員会を、8月29日木曜日の午前9時から行いたいと思います。その後、総合教育会議を引き続き行いたいと考えておりますが、委員の皆様、ご都合はいかがでしょうか。

鳴海職務代理者

- ・皆さん、よろしいですね。8月29日ということで決定をさせていただきたいと思います。それでは以上で予定しておりました議題を終了いたしましたので、私の任もこれで閉じさせていただきたいと思います。暑い中ですので、健康等にはご留意いただきたいと思います。ありがとうございました。

次回定例会日程

8月29日（木）午前9時00分からリパリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長職務代理者

鳴海 良廣

委 員

金 永 俊 一